

オキナワテイショウソウ



学名	Ainsliaea macroclinidioides var. okinawensis
科名	キク
別名	オキナワハグマ、マルバハグマ
区分	草本類
分布	鹿児島（トカラ列島以南）、 沖縄、台湾、中国

葉の形	卵形
葉の縁	鋸歯
葉の先	鋭形、鈍形
葉の種類	単葉
葉の付方	互生
葉の基部	切形、ハート形
実の種類	そう果
花・萼色	白色

山地の樹林の下に生え、高さ 35-75 cm の多年生の草本です。葉は茎の中央部に集まり、卵形で長さ 6-13 cm、表面は緑色で光沢があり、裏面は淡緑色で毛があります。花は総状花序で小さな白い花をつけます。

せつ
説
めい
明